

自主臨床研究

血液腫瘍・免疫グループ

小児 B前駆細胞性急性リンパ性白血病に対する 多施設共同第 II 相および第 III 相臨床試験 ALL-B12

実施期間	2022年11月30日
研究機関	全国150 施設
主任研究者	宮村能子
研究目的	BFM(Berlin-Frankfurt-Münster)骨格に基づく全国統一研究を実施し、本邦における小児 B 前駆細胞性急性リンパ性白血病（BCP-ALL）の治療成績を改善する。
対象	診断時年齢1歳以上19歳以下の初発、未治療のBCP-ALL。研究参加の同意が文書で取得されている症例を対象とする。ただし、治療施行に支障をきたすと担当医が判断する場合、抗癌剤および放射線治療の既往がある症例を除く。
プライバシーの保護	登録患者の氏名は参加施設からデータセンターに知らされることはない。

本研究に関する問い合わせ先

大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
宮村能子